

＼ ところをつなぐ情報誌 /

うきは

2020.12.15
No. 366

掲載記事は12月2日時点で作成しています。新型コロナウイルス感染症による影響で、掲載記事の変更やイベント等が中止・延期となる場合があります。詳しくは市ホームページ、各問い合わせ先で確認してください。

目次

- 3 うきは市職員の給与等
- 4 うきは市消防団員の募集／令和3年消防出初式について
- 5 「第三者行為」で国保を使い治療をした時は／ジェネリック医薬品に切り替えませんか
- 6 空き家活用等の相談／竹永こども遊園のお知らせ／児童虐待から子どもを守ろう
- 7 無料職業紹介所／確定申告のお知らせ
- 8 耳納風土記
- 10 暮らしの情報
- 12 うきはのはなし特別編『石橋餅加工所』
- 13 まちの話題
- 14 年末年始カレンダー
- 16 JRなつ星6周年記念企画で山春保育所優秀賞を受賞 ほか

冬の新型コロナウイルス感染防止対策

年末年始は、帰省や旅行など全国的な人の移動が多くなりますが、混雑する時期や場所を避けてください。

特に初詣など多くの人が集まる行事は感染リスクが高くなる場面が多いため、三が日等にこだわることなく、時期をずらすなど混雑を避ける工夫を行い、また、境内での飲食や大きな声を出すことを控えてください。

「人にうつさない」、「人からうつされない」、「感染しているかもしれない」という意識を。マスクの着用、手洗い、適切な人との距離の確保、三密の回避など、適切な感染防止対策を徹底しましょう。

感染防止対策が徹底されていない場合は参加を控えましょう。

体調が悪い場合は参加を控えましょう。

今月の表紙



うきは祭り2020「究真フェスティバル」 ～究真サプライズ～

かつて「閉ざされた」「独自の文化を持った」存在と思われていた学校ですが、最近、「地域に開かれた存在であること」を求められるようになりました。究真館は県立高校ですが、他校以上に「地域」に支えられていると感じていることから、保護者をはじめ、地域の皆様に、生徒たちの日頃の学習成果・教育活動の成果を披露することで、より一層、地域の皆様に親しまれる高等学校となることを目的に、コロナ感染予防対策を行い、このフェスティバルを開催しました。

午前の部は、コロナ禍で十分時間がとれない中頑張った、課題研究の発表、本来であれば毎年開催される「鷹取祭」でのみ披露している、吹奏楽部の演奏、生活環境学系3年生によるファッションショー、また、地元うきは市を盛り上げよう、学校を盛り上げようと広報活動を行っている「パブリシティQ」メンバーによる活動報告など、生徒によるステージ発表と、うきは市出身の元タカラジェンヌ穂高ゆうさんによる、うきは市民の歌「ルリ色のふるさと」が披露されました。

午後の部では浮羽・吉井・田主丸中学吹奏学部の演奏をはじめ、山春保育園の園児、市内よさこい5チーム、吉井町毛槍保存会、浮羽みざれ太鼓保存会がステージイベントを彩り、「飲食・販売エリア」には市内の18店舗、「展示・体験エリア」には6店舗が出店したコラボイベントが行われ、たくさんの方が究真館を訪れました。